

# 学会プログラム

9:40-9:45 開会の辞 尾崎 博 (第7回日本Neurogastroenterology学会会長)

9:45-10:25 一般演題 A-1～A-4 座長：藤本一真 (佐賀大学医学部 消化器内科)

## A-1 糖尿病の進行に伴う胃排出能の変化とその要因

○有賀 元<sup>1</sup>、今井 賢治<sup>2</sup>、大和 滋<sup>1</sup>、高橋 徳<sup>3</sup>

<sup>1</sup>国立国際医療センター国府台病院消化器科、<sup>2</sup>明治国際医療大学鍼灸学部、

<sup>3</sup>Medical Collage of Wisconsin, Dept of Surgery

## A-2 胃虚血再灌流モデルにおける胃排出能とghrelin動態

○鈴木祥子<sup>1,2</sup>、鈴木秀和<sup>1</sup>、津川仁<sup>1</sup>、中川いずみ<sup>1</sup>、岩崎栄典<sup>1</sup>、松崎潤太郎<sup>1</sup>、  
斎藤義正<sup>1</sup>、服部智久<sup>2</sup>、加瀬義夫<sup>2</sup>、日比紀文<sup>1</sup>

<sup>1</sup>慶應義塾大学 医学部 内科学 (消化器)、<sup>2</sup>株式会社ツムラ ツムラ研究所

## A-3 迷走神経による下部食道括約筋の抑制性メカニズムに関する研究

○藏本博史<sup>1</sup>、門脇 真<sup>2</sup>、吉田憲正<sup>3</sup>

<sup>1</sup>京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科応用生物学部門、<sup>2</sup>富山大学和漢医薬学総合  
研究所病態制御研究部門、<sup>3</sup>京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学

## A-4 食道粘膜への酸暴露はNGF/TRPV1/substance Pを増加させる

○吉田憲正<sup>1</sup>、鈴木隆裕<sup>1</sup>、鎌田和浩<sup>1</sup>、大谷りら<sup>1</sup>、戸坂真子<sup>1</sup>、吉川敏一<sup>1</sup>、藏本博史<sup>2</sup>

<sup>1</sup>京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学、

<sup>2</sup>京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科応用生物学部門

10:25-10:55 一般演題 B-1～B-3 座長：中田浩二 (東京慈恵会医科大学 消化器外科)

## B-1 モルモット胃幽門部における特異的電気生理学的運動とカハール間質細胞 (interstitial cells of Cajal, ICC) との関連

○柳田展江<sup>1,2</sup>、G. David S. Hirst<sup>2</sup>

<sup>1</sup>九州大学医学部臨床腫瘍外科学教室、<sup>2</sup>Division of Neuroscience, The John Curtin  
School of Medical Research, The Australian National University

## B-2 消化管ペースメーカー細胞の発生に関わる遺伝子群の探索

○堀口里美、堀口和秀、野条良彰、飯野哲

福井大学・医学部・形態機能医科学講座・人体解剖学・神経科学領域

## B-3 カハール介在細胞における一酸化窒素受容システム

○飯野 哲、堀口和秀、野条良彰

福井大学・医学部・形態機能医科学講座・人体解剖学・神経科学領域

10:55-11:55 海外招聘特別講演 (共催：大日本住友製薬)

座長：佐藤信紘 (順天堂大学名誉教授・(順天堂大学)理事、

日本Neurogastroenterology学会理事長)

## New concepts in the etiology of GI motility disorders

Kenton M. Sanders, Ph.D.

Department of Physiology and Cell Biology,

University of Nevada School of Medicine, Reno, NV 89557 USA

11:55-1:15 昼食 イタリア家庭料理カポ・ペリカーノ 学会場下 13階  
(スポンサー：大日本住友製薬)

12:00-12:30 常任理事会 同上 カポ・ペリカーノ 個室

※ 理事の先生方は個室にてお食事を取りながら会議にご出席下さい。

12:30-1:00 理事・評議員会 学会場下 13階 第7セミナー室 (1304B号室)

※ 評議員の先生方はお早めに食事をお済ませ頂き、会議にご出席下さい。

1:00-1:15 合同役員会 学会場下 13階 第7セミナー室 (1304B号室)

1:15-1:30 学会総会 学会場

※ 学会員の方は総会に参加していただくよう御願います。

1:30-2:10 一般演題 C-1～C-4 座長：三輪洋人 (兵庫医科大学 内科学)

**C-1 モチリン・グレリンファミリー研究のためのモデル動物  
スunks (Suncus murinus) の提案**

○坂井貴文<sup>1</sup>、筒井千尋<sup>1</sup>、坂原聖士<sup>1</sup>、石田祐子<sup>1</sup>、海谷啓之<sup>2</sup>、織田銑一<sup>3</sup>  
埼玉大学・大学院理工学研究科<sup>1</sup>、国立循環器病センター・生化学部<sup>2</sup>、  
名古屋大学・大学院生命農学研究科<sup>3</sup>

**C-2 スunks (Suncus murinus) モチリンの発現分布と消化管運動に対する  
生理作用の検討**

○筒井千尋<sup>1</sup>、谷中崇嗣<sup>1</sup>、坂原聖士<sup>1</sup>、小池加奈子<sup>1</sup>、織田銑一<sup>2</sup>、高橋徳<sup>3</sup>、  
伊藤漸<sup>4</sup>、坂井貴文<sup>1</sup>  
埼玉大学・大学院理工学研究科<sup>1</sup>、名古屋大学・大学院生命農学研究科<sup>2</sup>、  
Medical College of Wisconsin<sup>3</sup>、群馬大学名誉教授<sup>4</sup>

**C-3 各種ムスカリン受容体遺伝子欠損マウスを用いた胃ペプシン分泌機構の解析**

○高橋伸明<sup>1</sup>、遠藤拓也<sup>1</sup>、林 周作<sup>1</sup>、天ヶ瀬紀久子<sup>1</sup>、中村英志<sup>1</sup>、松井 稔<sup>2</sup>、  
岡部 進<sup>3</sup>、加藤伸一<sup>1</sup>、竹内孝治<sup>1</sup>  
京都薬科大学・病態薬科学系・薬物治療学分野<sup>1</sup>、千葉科学大学・臨床医学研究室<sup>2</sup>、  
同志社女子大学・薬理学研究室<sup>3</sup>

**C-4 ラット胃伸展刺激に伴う内臓痛とTRPA1との関連**

○近藤 隆<sup>1,2</sup>、小畑浩一<sup>2</sup>、櫻井 淳<sup>1</sup>、野口光一<sup>2</sup>、三輪洋人<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>兵庫医科大学内科学講座上部消化管科、<sup>2</sup>兵庫医科大学解剖学講座神経科学部門

2:10-2:55 国内招聘特別講演 (共催：ユー・シー・ビー・ジャパン)

座長：本郷 道夫 (東北大学病院総合診療部、日本Neurogastroenterology学会副理事長)

トウガラシの辛みの薬効に科学的エビデンス：

胃におけるバニロイド受容体TRPV1発現神経の分布と機能

堀江俊治  
城西国際大学薬学部薬理学講座

2:55-3:25

一般演題 D-1～D-3

座長：金子 宏

(藤田保健衛生大学  
坂文種報徳會病院 心療内科)

**D-1 Urocortin I のラット結腸壁内神経系における存在**

○木村貴純<sup>1,2</sup>、有賀 元<sup>1</sup>、上原 広嗣<sup>1</sup>、小池貴志<sup>1</sup>、工藤恵子<sup>1</sup>、今村雅俊<sup>1</sup>、  
為我井芳郎<sup>1</sup>、大和 滋<sup>1</sup>

国立国際医療センター国府台病院消化器科<sup>1</sup>、東京慈恵会医科大学消化器肝臓内科<sup>2</sup>

**D-2 過敏性腸症候群における腸内細菌層および腸内有機酸と症状の関連**

○多那 千絵、梅崎 良則、今岡 明美、半田 知美、金澤 素、福土 審  
東北大学大学院医学系研究科行動医学分野

**D-3 腸炎発症ラットのprotease activated receptor-2発現変化における  
炎症性サイトカインの役割**

○佐藤晃一、堀江あい、小松浩之、大藏信亮、那須哲之  
山口大学農学部獣医学科 獣医薬理学教室

3:25-4:10

国内招聘特別講演 (共催：アストラゼネカ)

座長：尾崎 博 (東京大学 大学院農学生命科学研究科 獣医薬理学)  
(第7回日本Neurogastroenterology学会会長)

**胃はなぜ痛くなるのか？ —ディスペプシア治療の考え方と実際—**

三輪 洋人  
兵庫医科大学 内科学 上部消化管科

4:10-4:20

休 憩

4:20-5:00

一般演題 E-1～E-4

座長：佐々木 巖

(東北大学大学院  
医学系研究科 外科病態学)

**E-1 Functional dyspepsia診断におけるメンタル疾患の影響**

○瓜田純久、渡辺利泰、前田 正、佐々木陽典、渡辺一平、有田智博、岡元陽祐、  
鳥羽崇仁、大久保亮、伊賀 涼、奈良和彦、名波牧江、石井孝政、加藤博人、  
日毛和男、原 規子、渡辺周治、佐仲雅樹、中西員茂、中島 均、杉本元信  
東邦大学医療センター大森病院 総合診療・急病科

**E-2 食道癌術後の再建胃管における機能評価の検討**

—QOLを重視した胃管再建を目指して—

○宮本昌武、三浦昭順  
東京都立駒込病院外科

**E-3 胃排出能検査としての<sup>13</sup>C-acetate呼気試験の欠点と<sup>13</sup>C-uracil呼気試験の有用性**

○楠 裕明、今村祐志、石井 学、佐藤元紀、藤田 穰、垂水研一、鎌田智有、  
塩谷昭子、蓮尾英明、山下直人、本多啓介、眞部 紀明、畠 二郎、春間 賢、  
角田 司

川崎医科大学 総合臨床医学、食道・胃腸内科、内視鏡・超音波センター

**E-4 ディスペプシア症状発現とG蛋白β3サブユニット遺伝子多型**

○大島忠之、中島滋美<sup>1</sup>、神谷紀子、戸川昌代、近藤 隆、橋本佳代、櫻井 淳、  
林千鶴子、田中淳二、富田寿彦、金 鏞民、堀 和敏、三輪洋人  
兵庫医科大学 内科学 上部消化管科、<sup>1</sup>社会保険滋賀病院 内科

5:00-5:40

一般演題 F-1～F-4

座長：大和 滋 (国立国際医療センター  
国府台病院 内科)

**F-1 5-HT<sub>4</sub>受容体作動薬による排便反射**

(直腸-直腸反射と直腸-内肛門括約筋反射)促進作用のメカニズム

○松吉ひろ子<sup>1</sup>、勝井錬太<sup>1,2</sup>、奥村雅代<sup>1</sup>、國安弘基<sup>3</sup>、島谷英彦<sup>1,2</sup>、児島 佑<sup>1,2</sup>、  
清水壽一郎<sup>1</sup>、藤井久男<sup>2</sup>、中島祥介<sup>2</sup>、高木 都<sup>1</sup>  
奈良県立医科大学 第二生理学<sup>1</sup>、消化器・総合外科学<sup>2</sup>、分子病理学<sup>3</sup>

**F-2 定量的排便機能検査(QL-GAT)の臨床応用: パーキンソン病排便機能の  
levodopaによる変化**

○榊原隆次<sup>1</sup>、横井郁子<sup>2</sup>、岸雅彦<sup>1</sup>、岩ヶ谷千佳<sup>3</sup>、高橋修<sup>4</sup>、内山智之<sup>5</sup>、阿波裕輔<sup>6</sup>、  
小川恵美奈<sup>1</sup>、山口千晴<sup>7</sup>  
東邦大学医療センター佐倉病院内科学神経内科<sup>1</sup>、東邦大学医学部看護学科高齢者  
看護学<sup>2</sup>、東邦大学医療センター佐倉病院放射線部<sup>3</sup>、東邦大学医療センター佐倉  
病院臨床検査部<sup>4</sup>、千葉大学神経内科<sup>5</sup>、千葉大学泌尿器科<sup>6</sup>、  
千葉大学付属病院検査部<sup>7</sup>

**F-3 腸管離断と外来神経切除が腸管固有の電気的リズムへ及ぼす影響について**

○中田浩二<sup>1,2</sup>、生駒 明<sup>2</sup>、鈴木知己<sup>2</sup>、藤堂 省<sup>2</sup>、羽生信義<sup>1</sup>、  
柏木秀幸<sup>1</sup>、矢永勝彦<sup>1</sup>  
慈恵医大外科学講座消化器外科<sup>1</sup>、米国ピッツバーグ大学移植外科<sup>2</sup>

**F-4 経腸栄養剤の粘稠度が消化管運動に及ぼす影響**

—イヌモデルを用いた基礎的検討—

○佐藤 学、柴田 近、上野達也、鹿郷昌之、木内 誠、長尾宗紀、林 啓一、  
生澤史江、菊地大介、佐々木巖  
東北大学生体調節外科学分野

5:40-5:50

第6回日本Neurogastroenterology学会優秀発表 表彰式

佐藤信紘 (順天堂大学名誉教授・(順天堂大学)理事、  
日本Neurogastroenterology学会理事長)

5:50-5:55

次期会長 挨拶

佐々木 巖 ((東北大学大学院  
医学系研究科 外科病態学))

5:55-6:00

閉会の辞

尾崎 博 (第7回日本Neurogastroenterology学会会長)